

くらしの健康

令和元年6月 第46号



目次

○ 蚊が媒介する感染症にご注意ください！

- 参加者募集！ 夏休みは「食の安全こども調査隊」へGO！！
～のぞいてみよう プロの世界～



蚊をなくして安全・安心！

蚊が媒介する感染症にご注意ください！

●6月は蚊の発生防止強化月間です！

蚊が媒介する感染症の発生を抑えるには、蚊の発生を防止することが重要です。そのため、東京都では、6月を「蚊の発生防止強化月間」と定め、都民を対象とした蚊の発生防止対策に関する啓発キャンペーンを実施しています。

蚊媒介感染症にかからないようにするためには、日頃から一人一人が協力して蚊の発生防止に努めることが大切です。

●蚊媒介感染症

蚊媒介感染症とは、病原体を保有する蚊に刺されることにより起こる感染症の総称です。日本で発生、あるいは持ち込まれる可能性の高い疾患として、ウエストナイル熱、ジカウイルス感染症、チクングニア熱、デング熱、日本脳炎、マラリアなどの疾患があります。

表1 主な蚊媒介感染症

疾患名	媒介蚊と感染経路	発生地域	主な症状
ウエストナイル熱	アカイエカ、チカイエカ、ヒトスジシマカなど (鳥→蚊→人)	アフリカ、ヨーロッパ、中東、中央アジア、 西アジア、米国など	発熱、頭痛、背部痛、筋肉痛、筋力低下、 食欲不振、発しん
ジカウイルス感染症	ネッタイシマカ、ヒトスジシマカなど (人→蚊→人)	中南米・カリブ海地域、オセアニア太平洋諸島、 アフリカの一部(カーボベルデ)、タイ	軽度の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、 斑丘疹、結膜炎、疲労感、倦怠感など
チクングニア熱	ネッタイシマカ、ヒトスジシマカなど (人など→蚊→人)	アフリカ、南アジア、東南アジア	急性の発熱と関節痛、発しん
デング熱	ネッタイシマカ、ヒトスジシマカなど (人→蚊→人)	東南アジア、南アジア、中南米、 カリブ海諸国	発熱で始まり、頭痛、眼高痛、筋肉痛、 関節痛
日本脳炎	コガタアカイエカ (豚→蚊→人)	日本、中国、東南アジア、南アジア	発熱、頭痛、吐き気、おう吐、めまい、 意識障害
マラリア	ハマダラカ (人→蚊→人)	東南アジア、アフリカ、中南米	発熱、悪寒、倦怠感、頭痛、筋肉痛、 関節痛

これらの感染症は、主に熱帯・亜熱帯地域で流行していますが、海外旅行者の増加や国際交流の発展に伴い、海外で感染した方が日本入国後に発症する事例が見られます。2014年夏には約70年ぶりにデング熱の国内発生が起きました。蚊媒介感染症をまん延させないためには、蚊の発生シーズン(5月中旬～10月下旬)に蚊を増やさない対策に取り組むことが大切です。

マラリアは予防薬の服用で、日本脳炎はワクチン接種を受けることで予防することができます。しかし、その他の蚊媒介感染症には有効な予防薬・ワクチンはなく、治療は対症療法*が中心となります。このことから、感染しないためには、蚊に刺されないための対策を講じることが重要です。

*対症療法:熱や痛みなどの主要な症状を軽減するための治療

●都内でよくみられる蚊

世界には約3000種類の蚊が知られています。国内で生息しているものは約100種類です。都内でよく見られるのは、ヒトスジシマカ、アカイエカ、チカイエカの3種類です。

■ヒトスジシマカ



昼間吸血性であるヤブカ類の代表的な種で、草むらややぶに生息して人を刺すことが多く、屋内にも侵入してきます。体色は黒色で、胸背に一本の白縦筋と、足の関節に白斑を持ちます。アカイエカに比べて動きが敏しょうで、捕まえにくく、刺されたときのかゆみが強いことが特徴です。屋外に置かれた植木鉢の皿、空きビン、古タイヤや雨水ます、たまり水などに産卵します。活動範囲は半径100～150mと狭いので、よく刺される場所の近くに発生源があることが多いです。

■アカイエカ



夜間吸血性であるイエカ類の代表的な種で、野鳥やニワトリ、人などを好んで吸血します。体色は淡赤褐色で、成虫で越冬し、早春から晩秋にかけて発生します。幼虫は下水溝、雨水ます、排水槽などに発生し、卵は水面に100～150個の卵塊として産みつけられ、舟のような形から卵舟とも呼ばれます。活動範囲は数100m～数kmと広範囲なため、発生源の特定が困難な場合があります。

■チカイエカ



イエカ類に属し、形態的にもアカイエカとよく似ています。ビルの地下にある排水槽や湧水槽、地下鉄の線路際の溝など、一年を通じて安定した環境の場所に発生します。寒さに強く、屋内では冬でも活動するため、吸血被害は年間を通じて発生します。

アカイエカ同様に水面に卵塊で産卵しますが、卵粒数は50～60個と少なく、卵塊の形態もごま粒状です。また、初回の産卵は無吸血で行います。

● 予防対策

— 蚊を増やさないために(幼虫対策) —

- 不要物、廃棄物は、速やかに撤去するようにしましょう。
- 使用中の容器は、雨の当たらない場所に置くか、伏せて置きましょう。
- ビニールシート等はくぼみができないように被せましょう。
- 汲み置き水は、週1回水を取り替えましょう。

◆ 雨ざらしの用具



◆ 水のたまったビニールシート



◆ 弁当の殻などの廃棄物



※写真：「施設管理者向け蚊の発生防止対策～蚊媒介感染症防止のために～」(東京都発行)より

— 蚊に刺されないために(成虫対策) —

- 長袖シャツ、長ズボンなどを着用し、肌を露出しないようにしましょう。
- 素足やサンダル履きはできるだけ避けましょう。
- 必要に応じて虫よけ剤などを使用しましょう。
- 建物の中に蚊が入らないよう、ドアや窓の開け閉めを減らし、網戸や殺虫剤を使用しましょう。
- やぶや草むらの草刈りを行い、日当たりと風通しを良くしましょう。



◆ 風通しの悪いやぶ



◆ 草むら



※写真：「施設管理者向け蚊の発生防止対策～蚊媒介感染症防止のために～」(東京都発行)より

— 流行地に渡航するときの注意 —

蚊媒介感染症が発生している地域に渡航する際は蚊に刺されることがないように、上記の成虫対策を徹底しましょう。帰国時に健康面について心配なことや発熱等の症状のある方は、空港等の検疫所にご相談ください。また、帰国後に症状が現れた方は医療機関を受診し、必ず主治医に渡航歴をお伝えください。

※渡航時における感染症の全般的な注意事項は、FORTH/厚生労働省検疫所「お役立ち情報」よりご確認ください。

<http://www.forth.go.jp/useful/index.html>



参加者募集！ 夏休みは「食の安全ことば調査隊」へGO！！ ～のぞいてみよう プロの世界～

《開催内容》

	日時	内容
1日目	令和元年8月1日(木曜日) 10時00分～12時45分 または 14時00分～16時45分	・ガイダンス ・施設見学 日本マクドナルド(株)研究施設
2日目	令和元年8月5日(月曜日) 13時30分～16時30分	・施設見学 府中市立学校給食センター ・まとめ、修了式

《応募資格及び募集人数》

都内在住の小学3～6年生とその保護者(各1名)、抽選で20組40名。
2日間の活動にご参加いただける方。 ※参加無料。ただし会場までの交通費は自己負担となります。

《申込み方法》

【電子申請の場合】

パソコン：<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/dform.do?acs=r1chosatai>
スマートフォン：<https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo/uketsuke/sform.do?acs=r1chosatai>

【往復はがきの場合】 <往復はがき記載方法>

〔往信(表面)〕 169-0073 新宿区百人町3-24-1

東京都健康安全研究センター 食品医薬品情報担当 行

〔往信(裏面)〕 ①催し名「食の安全ことば調査隊」

②参加希望の児童及び保護者(各1名)の氏名(ふりがな)、年齢、性別

③住所 ④電話番号 ⑤1日目の希望時間(午前・午後)

〔返信(表面)〕 申込者の住所及び氏名 〔返信(裏面)〕 白紙のままご郵送ください。

《締め切り》

令和元年7月12日(金曜日) 当日消印有効 ※参加の可否は、7月19日(金曜日)頃にお知らせします。

《その他》

詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/forum/tyousatai/r1chosatai.html>

発行：東京都健康安全研究センター

住所：〒169-0073 東京都新宿区百人町三丁目24番1号

電話：03-3363-3231(代表)

E-mail: www@tokyo-eiken.go.jp

H P: 東京都健康安全研究センター <http://www.tokyo-eiken.go.jp/>

感染症情報センター <http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/>

都内の環境放射線測定結果 <http://monitoring.tokyo-eiken.go.jp/>

花粉症対策のページ http://www.tokyo-eiken.go.jp/kj_kankyo/kafun